

EPD Internationalの特徴



世界最大規模

グローバルに認知された最大のEPDプログラム運営機関です。



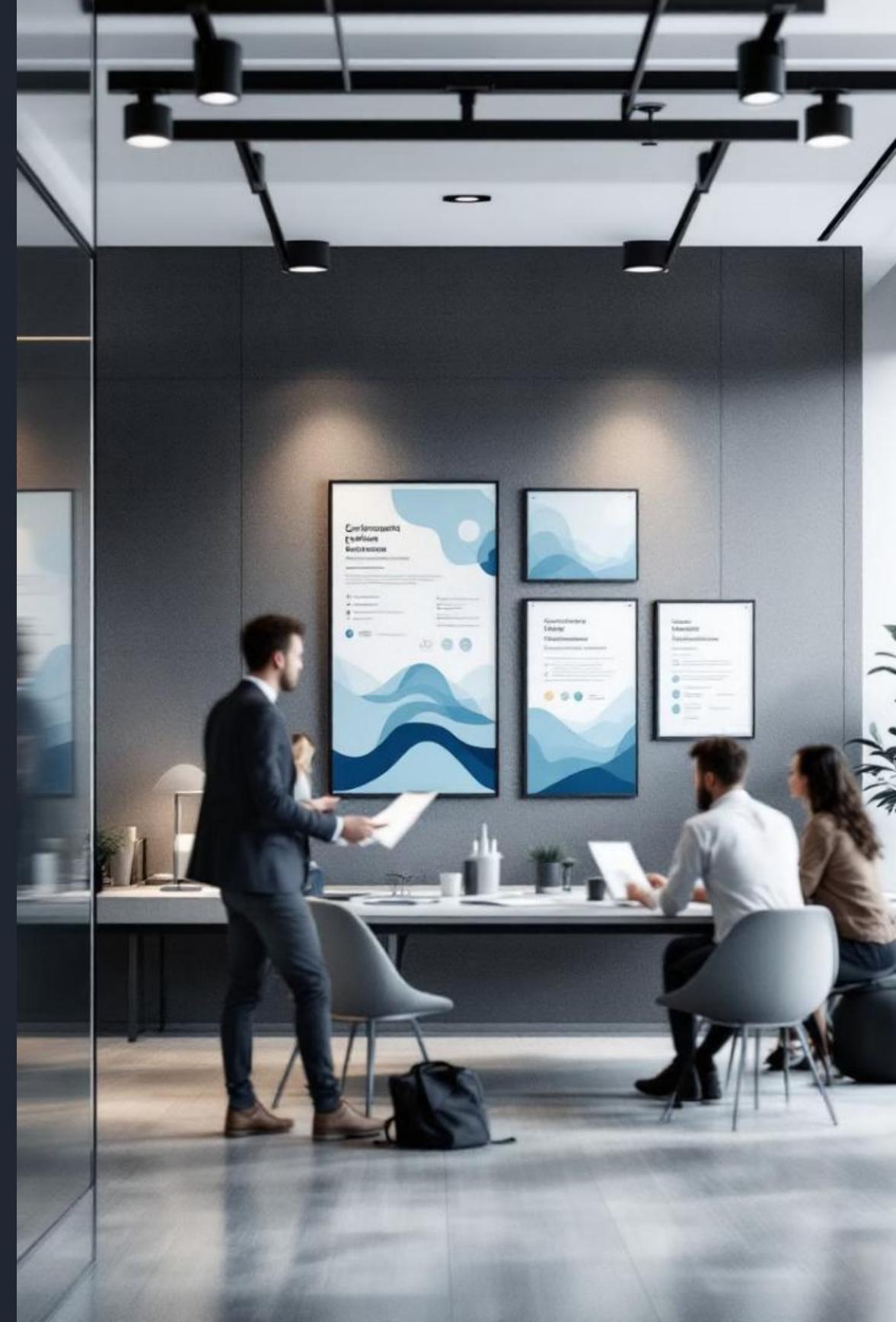
国際規格準拠

ISO 14025、14027、14040などの厳格な国際規格に準拠しています。

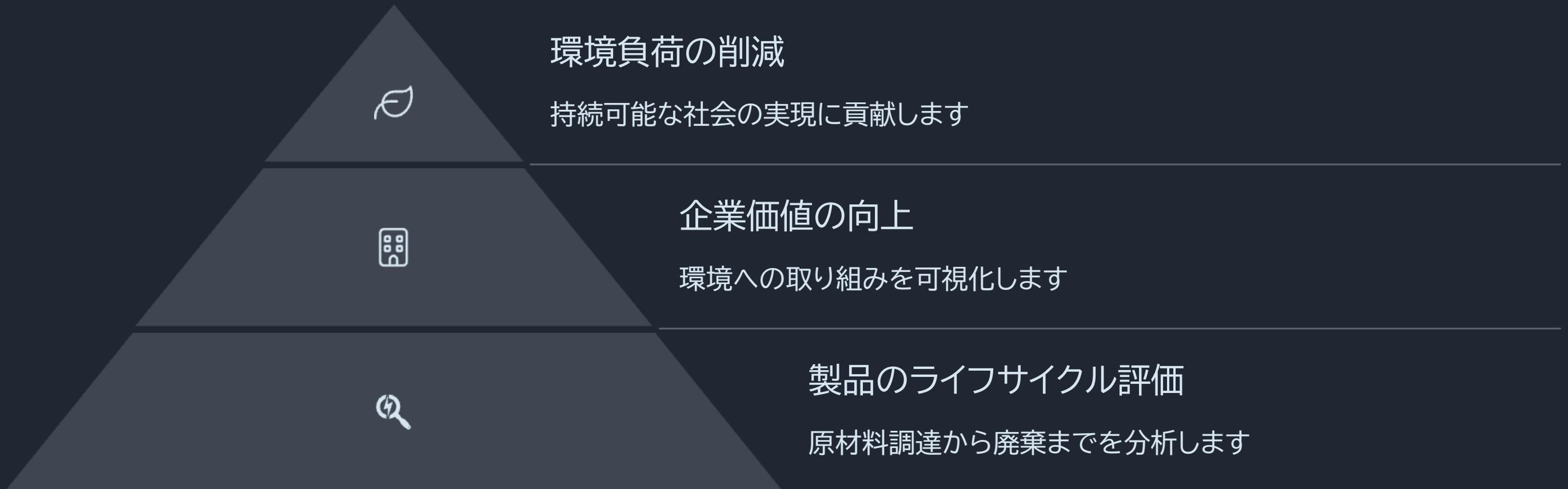


透明性の確保

信頼性の高い環境情報開示を実現しています。



EPDの重要性



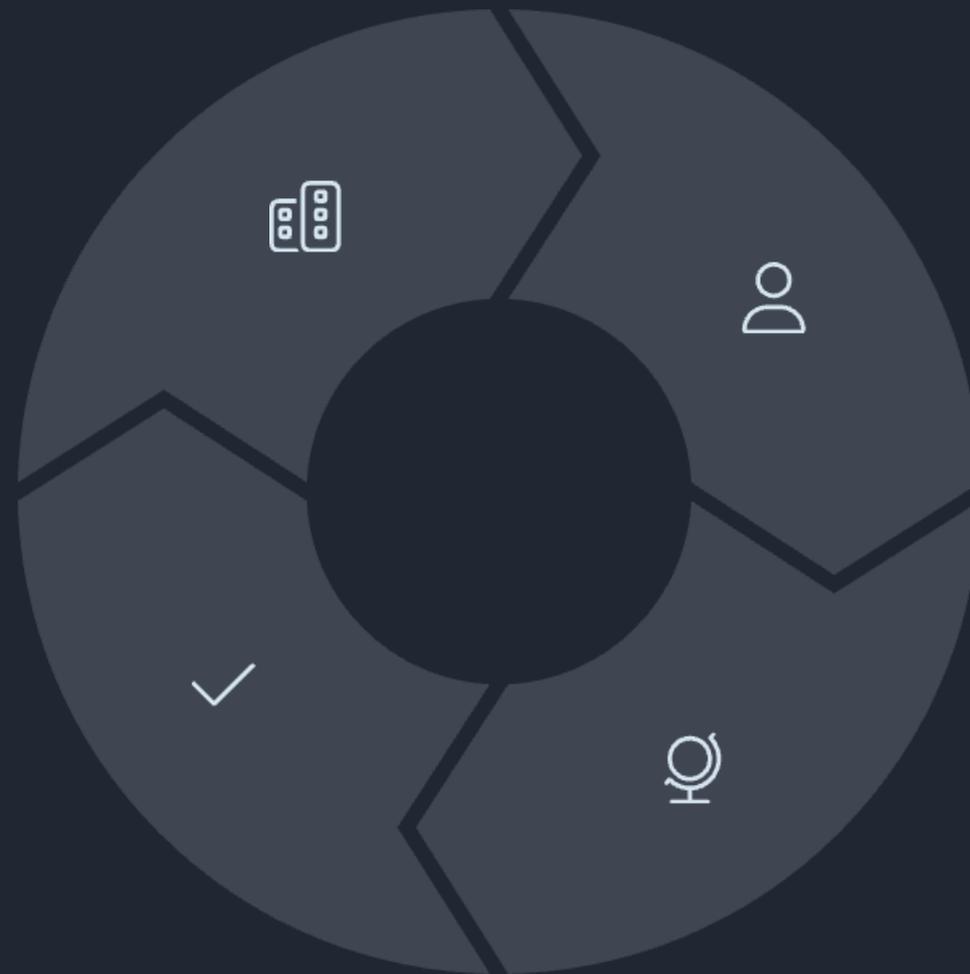
EPD Internationalの運営体制

IVL環境研究所

スウェーデン環境研究所の子会社として
運営されています

検証機関

独立した第三者検証を実施します



技術委員会

技術的な指針と規格の策定を行います

国際諮問委員会

グローバルな視点での助言を提供します

EPD Internationalの国際的認知



ANSI国家認定

ANSI国家認定委員会(ANAB)による公式認定を受けています。信頼性の高い環境情報プログラムとして国際的に認められています。

建設分野での準拠

ISO 21930およびEN 15804に準拠した建設製品向けEPDを提供しています。建設業界の国際標準としての地位を確立しています。

環境政策との連携

EU循環経済行動計画などのグローバルな環境政策と連携しています。国際的な持続可能性目標の達成に貢献しています。

日本におけるEPD International



日本企業の取得事例（お問い合わせください）

建材、電子機器、食品など多様な分野の日本企業がEPDを取得しています。環境配慮型製品の国際競争力を高めています。



日本市場での重要性

日本での環境配慮製品需要が高まっています。EPDが製品選択の重要指標となってきています。

まとめと今後の展望



現在の役割

信頼性の高い環境情報開示を世界的に推進しています



デジタル化の推進

デジタルEPDプラットフォームで情報提供を効率化しています



持続可能な社会への貢献

環境に配慮した製品選択を促進し、社会変革を支援しています